

水産資源育成へ 業界団体に寄付

横浜の企業が10万円

【三浦】水産資源の育成に役立ててもらおうと、Kグループの神奈川トヨタ商事（横浜市神奈川区）は28日、マダイの種苗生産などに取り組む県栽培漁業協会（三浦市三崎町城ヶ島）に10万円を寄付した。写真。昨年に続き2回目。

同協会で黒田圭次郎社長から寄付金を受け取った今井利為専務理事は「趣旨に賛同いただきありがたい。

種苗生産、放流の経費として大切に使用したい」と話した。上野健彦同グループ代



表も個人として5万円を寄付。同社はプレジャーボートの販売やリースなどを手掛けている。